Program at a Glance

10月9日(金)

特別講演1(9:00~10:00): 再考(最高?):ロボット學

浅田 稔 先生 (RSJ2020実行委員長/大阪大学 先導的学際研究機構 共生知能システム研究センター)

		A室	B室	C室	D室	E室	F室	G室	H室	l室	J室	K室	
		1A1	1B1	1C1	1D1	1E1	1F1	1G1	1H1	111	1J1	1K1	
		OS2: 機能性材料とメカ	OS7: 視覚・触覚に基づ	OS8: 確率ロボティクス	GS17: ロボット制御	OS12: ロボットと生き	GS6: 屋外作業ロボット	GS13:ロボットアーム	GS3: 医療ロボット	IS1:Robotics x AI	OS14: 技術と製品·事業	OS18: 飛行ロボティク	
10):15~	トロニクスの融合デザ	くロボットマニピュ	とデータ工学ロボティ		ర	(1/2)		(1/2)		づくりを介したサービ	ス(1/3)	10:15~
		イン	レーション(1/2)	クス~認識・行動学							スロボット産業の活性		
				習・記号創発~ (1/5)							化活動 (1/3)		
		1A2	1B2	1C2	1D2	1E2	1F2	1G2	1H2	112	1J2	1K2	
		OS3: 人工筋アクチュ	OS7: 視覚・触覚に基づ	OS8: 確率ロボティクス	OS9: ロボット聴覚およ	OS21: ロボットの法と	GS6: 屋外作業ロボット	GS14:ロボットハン	GS3: 医療ロボット	IS2:Social Robotics	OS14: 技術と製品·事業	OS18: 飛行ロボティク	
13	3:30∼	エータ・センサシステ	くロボットマニピュ	とデータ工学ロボティ	びその展開(1/2)	倫理:マルチスピー	(2/2)	ド・グリッパ (1/2)	(2/2)	and Human-Robot	づくりを介したサービ	ス(2/3)	13:30~
		4	レーション(2/2)	クス~認識・行動学		シーズ社会における法				Interaction	スロボット産業の活性		
				習・記号創発~ (2/5)		と設計					化活動 (2/3)		
		1A3		1C3	1D3			1G3	1H3	113	1J3	1K3	
		GS23:アクチュエータ		OS8: 確率ロボティクス	OS9: ロボット聴覚およ			GS14:ロボットハン	GS28: 生体の計測・解	IS3: Robotics,	OS14: 技術と製品·事業	OS18: 飛行ロボティク	
15	:45~			とデータ工学ロボティ	びその展開(2/2)			ド・グリッパ (2/2)	析・制御	Mechatronics and	づくりを介したサービ	ス(3/3)	15:45~
				クス~認識・行動学						Control	スロボット産業の活性		
				習・記号創発~ (3/5)							化活動 (3/3)		

10月10日 (土)

特別講演2(9:00~10:30): 「来歴」論 ~意識,身体,創発~

下條 信輔 先生 (カリフォルニア工科大学 生物・生物工学部 (計算神経系))

	A室	B室	C室	D室	E室	F室	G室	H室	室	J室	K室	İ
	2A1	2B1	2C1	2D1	2E1	2F1	2G1	2H1	211	2J1	2K1	
	OS4: ソフトロボティク	OS5: 微細作業	OS8: 確率ロボティクス	GS7:ロボットビジョン	GS24:教育用ロボット	GS4: 宇宙ロボティクス	GS1: 2足歩行ロボット	OS15: 人間の運動機能	GS9:ヒューマンインタ	OS20: 科学技術の社会	OS13:空間知能化とア	
10:45~	ス(1/3)		とデータ工学ロボティ	(1/2)				の維持・回復のための医	ラクション(1/2)	実装指向研究開発およ	プリケーション	10:45~
			クス~認識・行動学					療福祉システム(1/2)		び技術者教育の実践		
			習・記号創発~ (4/5)							(1/3)		
	2A2	2B2	2C2	2D2	2E2	2F2	2G2	2H2	212	2J2	2K2	
	OS4: ソフトロボティク	GS27:群知能	OS8: 確率ロボティクス	GS7:ロボットビジョン	OS11: インテリジェン	GS18: 自己位置推定・	GS2: ヒューマノイド	OS15: 人間の運動機能	GS9:ヒューマンインタ	OS20: 科学技術の社会	GS15: サービスロボッ	
14:00~	ス(2/3)		とデータ工学ロボティ	(2/2)	トホームロボティクス	SLAM(1/2)		の維持・回復のための医	ラクション(2/2)	実装指向研究開発およ	F (1/2)	14:00~
			クス~認識・行動学		(1/4)			療福祉システム(2/2)		び技術者教育の実践		
			習・記号創発~ (5/5)							(2/3)		
	2A3	2B3	2C3	2D3	2E3	2F3	2G3	2H3	213	2J3	2K3	
	OS4: ソフトロポティク	OS1: NEDO先導研究プ	GS16: 遠隔操作	GS10:産業用ロボッ	OS11: インテリジェン	GS18: 自己位置推定・	GS22: センサ・計測	GS29:ロボットとス	GS12: ヒューマン・マ	OS20: 科学技術の社会	GS15: サービスロボッ	
16:15~	ス(3/3)	ログラムの成果と今後		ト・自動化システム	トホームロボティクス	SLAM(2/2)		ボーツ	シン・インタフェース	実装指向研究開発およ	F(2/2)	16:15~
		の展望			(2/4)					び技術者教育の実践		
										(3/3)		

10月11日 (日)

特別講演3(9:00~10:00): ロボティクスと総合知

瀬名 秀明 氏 (作家 主な著書:瀬名秀明ロボット学論集 (2008年))

		A至	B丟	C至	D至	E至	F至	G至	H至	I至	J至	K室	
								3G1				3K1	
1		GS26:フレキシブルロ	GS11:マニピュレー	GS25: 移動ロボット	GS20: 学習(1/3)	OS11: インテリジェン	GS5: 極限作業ロボット	OS17: 生物の「多義	GS8: 福祉・生活支援	GS19:人間機械協調	OS19: 遊びとロボット	OS10: インターネット	10.15
		ボット	ション(1/2)	(1/2)		トホームロボティクス	(1/2)	的」身体の理解と設計	(1/3)	(1/2)		とロボットサービス	
						(3/4)						~IoTと人工知能を活用	10:15~
												するロボットサービス	
												~ (1/2)	
		3A2	3B2	3C2	3D2	3E2	3F2	3G2	3H2	312	3J2	3K2	
1		GS21:動作計画(1/2)	GS11:マニピュレー	GS25: 移動ロボット	GS20: 学習(2/3)	OS11: インテリジェン	GS5: 極限作業ロボット	OS16: 人型ロボット、	GS8: 福祉・生活支援	GS19:人間機械協調	OS6: 機構知	OS10: インターネット	10.00
			ション(2/2)	(2/2)		トホームロボティクス	(2/2)	今何を研究すべきか	(2/3)	(2/2)		とロボットサービス	
	.3:30~					(4/4)		(1/2)				~loTと人工知能を活用	13:30~
												するロボットサービス	
												~ (2/2)	
1		3A3			3D3			3G3	3H3				
		GS21:動作計画(2/2)			GS20: 学習(3/3)			OS16: 人型ロボット、	GS8: 福祉・生活支援				
	5:45~							今何を研究すべきか	(2/3)				15:45~
								(2/2)					